

12月定例山行

極楽寺山(693m)

廿日市市

12月2日(日) ☆天気：曇り後雪、雨

参加者：17名 CL原田、SL西田

川野、大坂、円山、川村、花岡、田所、曾田、三重(典)、中島(恵)
辻本、宮木(一)、村田、滝、中島靖至(会友)、ヘルパーさん

コースタイム：廿日市駅 8:55→平良登山口 9:30→極楽寺展望台 11:30 (昼食)

下山開始 12:20→五日市三宅コース→広工大上バス停 13:45

(バス時間 13:39) →楽々園駅 14:25



報告

朝の天気予報では、午前中は曇り午後一時雨、夕方また曇りで上空には寒気が来ているというアナウンスだった。

8時50分にJR廿日市駅に集合し、参加者確認の後、平良登山口に向かって出発した。第二トンネルのガードを潜って、民家横の登山口で衣服を整え、ストレッチをして登山を開始した。比較的平坦な登山道を20分ほど登り、高圧線の鉄塔のある地点に到着し、立ち休憩しながら1/25000地形図で現在地を確認した。

中ほどの休憩所でも一息入れた後、登り続けると先ほどまで見えていた周りの山なみが突然見えなくなり、小粒な白いものが降ってきた。やがて仁王門をくぐって最後の石段を登って極楽寺に到着した。展望のいい東屋に着いた頃からは雪となって、あ

っという間にあたり一面真っ白になった。「初雪だ!」との感嘆の声を聞き、一段の寒さで震えて昼食をとった。食事をあわてて済ませ、雨具を着用して、写真撮影の後、下山を開始した。仁王門を出たところで登ってきた道の反対側に降り、急傾斜の人工階段を下り、三宅・広工大方面に向かって一路下山した。途中から中国自然歩道に入り、ゴルフ場の西側に沿って歩き広工大上バス停に着いた。バスが出発した直後の到着となったので広電楽々園駅に向い、駅のホームで解散となりました。

今回は、雪のため山頂直下にある蛇の池には行けなかったが、次回天候の良い日にまた登りたい山と思いました。

(記 西田文雄)